

MA包装とは

MA(Modified Atmosphere)包装とは、フィルムに特殊な加工を施し、植物の呼吸により容器内の酸素を低濃度、二酸化炭素を高濃度に調節できる包装です。植物により個体差はありますが一般的に、低酸素高二酸化炭素状態だと、植物の呼吸回数が抑制されます。

植物の呼吸と鮮度の関係

植物は呼吸によって、植物自体の栄養を消費して生命活動を行っています。収穫後になると、外部からの栄養供給が望めないため、時間が経つにつれ劣化が進んでいきます。しかし呼吸回数を抑制することによって劣化のスピードを抑えることができます。

ブロッコリーでの例

この写真は、「ベジフレッシュ」と通常の防曇袋で同日に収穫・包装し、20℃条件で保管したものです。奥二つが通常の防曇袋、手前二つが「ベ

規格について

現在、ブロッコリー用については資材センターにて販売しております。その他の規格についても3000枚単位での注文を受け付けています。

品名	サイズ	用途例
ベジフレッシュ7号	150×300	胡瓜・ルッコラ
ベジフレッシュ10号	180×270	人参・ピーマン
ベジフレッシュ11号	200×300	ペピーリーフ
ベジフレッシュ12号	230×340	ナス・キャベツ
ベジフレッシュ13号	260×380	小松菜・水菜

●お問い合わせ 資材センター ☎857-3800

営農だより

MA包装について

営農販売課 安藤 秋徒

すかなごっそ等、直売店での販売では、新鮮さが売りの一つになっています。購入したものが家に帰ってすぐに悪くなってしまうと「〇〇さんの野菜はすぐに悪くなるから買うのはやめよう」と今後の購入が控えられてしまう危険性があります。今回は、野菜の保ちがよくなるMA包装資材「ベジフレッシュ」についてのご紹介をいたします。



MA包装の注意点

MA包装の注意点としては、通常の防曇袋に比べ、資材費が3〜4倍かかってしまう点と、野菜によっては効果が期待できないものもあり(ミカン・ニンニク等)。夏場の常温保存などでは腐敗が進行する危険があるので、あくまで冷蔵庫等での保存を前提としての利用をおすすめします。

JAグループ神奈川は8つの助成事業で農家の皆さまを支援します

- 有害鳥獣対策費用助成事業
有害鳥獣対策にかかる電気柵や函鼠等の購入及び設置費用を助成します。
▼対象となる機材の一例
電気柵、防鳥ネット、目玉バルーン、イノシシ等の侵入を防ぐためのワイヤーメッシュ、爆音器、等。
- 農機等取得費用助成事業
規模拡大や作業効率向上の為に取得する農機・加工機械の購入費用を助成します。
▼対象となる機材の一例
軽トラ、トラクター、刈払機、農機のアタッチメント、段ボール調整機、肥料散布機、等。
- かながわスマート農業応援事業
環境モニタリング装置や環境制御装置・統合環境制御システム・購入費用(設置費用も含む)を助成します。
▼対象となる機材の一例
機能性向上が見込まれるボイラー・加温機、センサー連動の天窓・カーテンの制御盤、露地畑の降雨センサー、センサー連動するCO2施用機、等。
- かながわ畜産応援事業
分娩監視システムや自動給餌機等の導入費用(設置費用含む)を助成します。
▼対象となる機材の一例
自動給餌機、バーンクリーナー、バルククーラー、等。
- 農業法人化支援事業
国の行う法人化助成事業対象法人を支援します。
- 新規就農応援事業
新規就農者や研修受入先に対し、営農費用を助成します。
- 利子補給事業
JAが取り扱うすべての農業資金(公庫資金を除く)について利子補給を行います。
- 保証料助成事業
JAが取り扱うすべての農業資金において、県農業信用基金協会の保証が付された場合の一括前払い保証料を全額助成するものです。

<助成にあたっての注意事項>
①実施期間：2020年4月1日～2021年3月31日(手続完了分迄)
※4月1日～翌3月31日までを一年度とし領収書が属する年度中しか申請出来ません。
②この事業は助成総額に上限があります。要件を満たしていても助成額が減額されるまたは助成が受けられない場合もあります。あらかじめご了承ください。
③ご利用にあたってはそれぞれ対象要件・審査がございます。